

こうりん



浄土宗久留米門中年番御忌法要 5 月 13 日

内 容

- ・年番御忌法要
- ・大施餓鬼法要のご案内
- ・施餓鬼について
- ・お盆の御飾りの仕方
- ・説相箱 死後の四十九日間
- ・作ってみよう精進料理
- ・本堂等の改修
- ・御喜捨

五月十三日に年番御忌法要を勤めましたところ、佛天の御加護のもと、また皆様方の物心両面にわたるご支援によりまして無事成満することができました。

また奈良より遠路来て頂きました 別府上人には念佛の神髄にせまるお話、お釈迦様のお残しになった大事な心を説いていただき、本当に嬉しく思いました。檀信徒の皆様にはわかりにくい面もあったかとは存じますが、お一人ずつが念佛を進めていかれるにつれ、合点がいくことでありましょう。

要は、人間としてこの世に生まれたことの意味をさぐるものが、佛道であるということでしょうか。精進されますことを祈念します。



5月13日 年番御忌法要



年番御忌 布教師 別府 空由 上人



法然上人絵伝



善導寺開山忌の協導師を勤めました



念仏講員方による 仏具のおみがき

大施餓鬼法要のご案内

檀信徒各位

聖 名 いよいよ酷暑三伏の候と相成りました。

貴家ご一同様お変わりもなくお過ごしのことと拝察申し上げます。

平素、当山興隆のためには格別のご協力を賜りまして、誠に有り難く厚くお礼申し上げます。

さて、例年の大施餓鬼法要を久留米市浄土宗門中寺院ご出仕のもとに下記の通り、相つとめますので、何卒お繰り合わせご参詣下さいますよう、右ご案内申し上げます。 合 掌

平成 18 年 7 月 上浣

無量寺住職 堤 俊翁 拝

※ 日 時…7月15日（土曜日） 午後1時よりご回向
二時より説教

※ 布教師……（佐賀県神埼町 浄円寺）藤野 良海 師

※ ご回向料…特別塔婆回向……………一霊 5,000 円以上

※今年初盆を迎えられるご先祖様

※また特に志される霊位

（塔婆を持ち帰ってお盆までお家でお祭り下さい。）

普 通 回向……………一霊 1,000 円以上

ご志納下さい。

特別塔婆回向を申し込まれる方は、塔婆を書く時間が必要ですので、前もって申し込んでいただきますようお願い致します。 7月12日迄にお願いします。

お申し込みは郵送、ファックスでも結構です。 FAX0942-32-2701

初盆を迎えられるお宅へ



7月15日の大施餓鬼法要では今年初盆を迎えられる御霊の特別回向を行います。

志されるお宅の方は前もって申し込みして頂きますようお願い致します。

当日、回向、焼香の後、塔婆をお渡ししますので、お家に持ち帰って頂き、初盆の精霊棚に祭って御霊をお迎え下さい。

お盆が済みましたら、お寺へお持ちになって下さい。お寺でお炊き上げします。

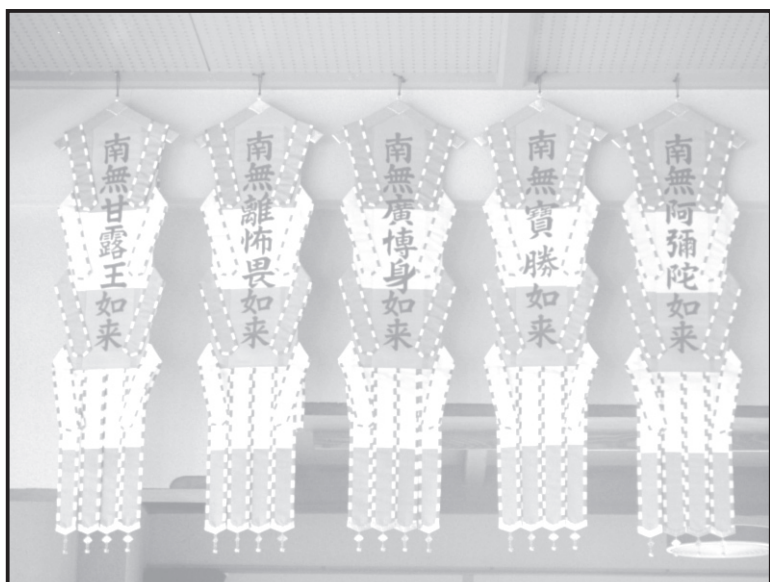
（以前は精霊船に乗せて流したものです。）現在は15日の夜、水天宮下の筑後川で、流し灯籠をたくさん流されています。

□ TEL 0942-32-3010 ご回向料は当日受付でお願いします。

※初盆のお詣りは後日ハガキにて日時をお知らせします。市外の方は13日より前になることもありますので、ご了承下さい。

せがきえ 施餓鬼会とは

餓鬼の為に諸種の飲食を施す法会で「施食会」とも、「冥陽会」ともいう。本来は別に期日を定めず、随時に修す法会であったが、いつのころから盂蘭盆会と混じり、盂蘭盆会るとき、またはその前後に行われ、餓鬼に施する善根功德をもって、亡者の滅罪追福のために修せられるようになった。



その作法は供養壇を設け、五如来（あるいは七如来）の幡を懸け、壇上に三界万霊位牌を安置し、両側に新亡の位牌を並べ飲食などを供えて修するのである。

その壇は「施餓鬼棚」といい、幡は「施餓鬼幡」という。五如来とは宝勝如来（多宝如来）、妙色身如来、甘露王如来、広博身如来、離怖畏如来をいい、施餓鬼会はこの五如来を本尊として修するものであって、その名号を称すれば、餓鬼をして滅罪生福、離苦得楽せしむることができるのである。

五如来

五如来の如来とは仏さまのこと。お施餓鬼の法要は五如来の幡をかけて修されます。幡は青、黄、赤、白、黒の五色です。この五色の幡に五如来の名が記されています。青は空、黄は地、赤は火、白は水、黒は風の性質を表しています。

宝勝如来（多宝如来）

布施をせず、むさぼりの業をなしたため餓鬼世界で苦しんでいる者を救済し、円満ならしめる仏さま。この仏様は釈迦如来とともに多宝塔の中にまつられています。そして多宝如来と釈迦如来はもと同一のものとされ、二体並座した仏様は、すべての人々を、永遠に救い続けることを象徴しているのです。

妙色身如来

阿閼（あしゅく）仏のことです。悪行業のため、みに

くい身体、形相の餓鬼を救う仏さま。妙（美しい）なる色身（からだ）の仏さまです。施餓鬼供養すれば、供養する私たちもおだやかな表情になれるのです。「阿閼」とは「無瞋恚」と同じ意味で、怒みや怒りを抱かないことだとされています。東方世界に妙喜浄土をたてた仏さま。

甘露王如来

阿弥陀さまのことです。

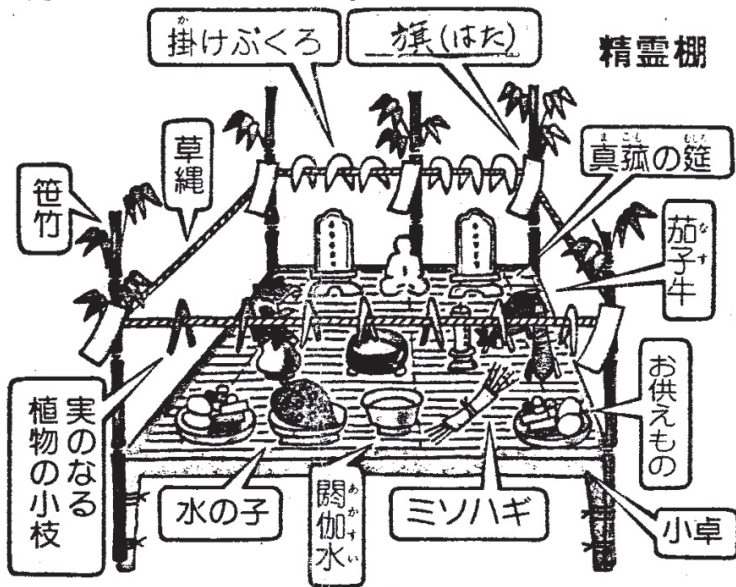
餓鬼世界は苦しみの世界です。その苦しみを取り除き、身心を快楽なさしめていただける仏さま。甘露とは、身心をうるおわしてくれることです。阿弥陀さまが無量寿如来、無量光如来と呼ばれているのはこの仏さまの智慧（光）と慈悲（寿）が無量（かぎりない）ということの意味しているのです。

広博身如来

大日如来のことです。食べたくても、のどが狭くて食べることができない餓鬼の咽喉を大きくして飲食の楽しみを与えてくださる仏さまです。宇宙の生命、人間、天地のすべてを仏格化した仏さまです。

離怖畏如来

お釈迦様のことです。餓鬼世界では、餓鬼は恐怖に悩まされています。その恐怖を取り除いていただけます。



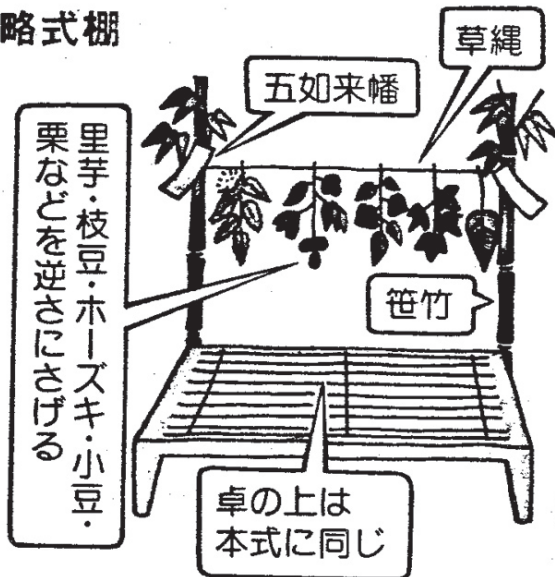
お盆の精霊棚

精霊棚はお盆の間、ご先祖様がおられるところです。毎日、家族の食事の前には供養をし、それから、食事を始めるようにしましょう。

地方によっては、この間の献立が厳格に決められているところもあります。

普通はそこまでしなくても、家族の食事の一部を供えたり、故人の好物を供えるということになるでしょう。

略式棚



※精霊棚が普段の仏壇と違うのは、水の子（茄子とキュウリを細かく刻んで洗米と混ぜたものを蓮か里芋の葉に乗せる）と関伽水（どんぶりに入れた供養の水）、それに茄子の牛とキュウリの馬を用意することくらいでしょうか。

※お参りの仕方

お参りする人は、ミソギハの束の先をどんぶりの関伽水に浸け、水の子にふりかけてから（洒水）、拝むようにします。

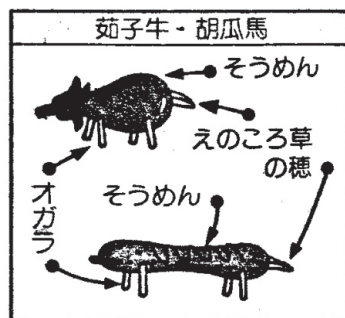
ミソギハは他のもので代用できます。お盆に祭られる精霊棚（しょうりょうだな）は別名、盆棚、魂棚、先祖棚ともいい、お盆の間、ご先祖様が宿るところといわれています。

期間中の供養はここで行います。仏壇とは別にするのが一般的なやり方です。

精霊棚は普通、10日から13日の朝までには作ります。

※新盆の家では、1日ごろから作るところもあります。

以上ごく一般的と思われることを説明しました。



説相箱

死後の四十九日間

「バルド・トドウル（チベット死者の書）」はチベット佛教に伝わる死者の道案内をするための経典です。チベット佛教では、死を迎えようとする人の枕もとに僧侶がすわり、耳元で声に出してこの経典を読み聞かせます。

死の前から読み始めて、死者が荼毘に付されたのちも、四十九日間毎日読み続けられます。四十九日の意味は、どんな死者もこの間には、輪廻して生まれ変わってしまうというタイムリミットの日をさします。佛教の根本的立場は、人生は苦に満ちていると考え、そこから解脱して涅槃の境地に達することを目指しています。

ところがチベット佛教では、この解脱の最大のチャンスは死の直後だと考えてきました。死者が入っていくバルドの状態は中間的で、物質である身体や現世の条件にとらわれないので悟りを得やすい。だから「バルド・トドウル」は死者が再び生まれ変わってしまいう輪廻への道を避けて解脱へ向かわせるための経典なのです。

日本でも臨終の後の四十九日間を中

陰といい、亡くなった人の為に読経する習慣がありますが、チベット佛教と共通する考え方のようです。

死後のバルドは三段階に分かれています。死の直後に体験する、チカエ・バルド（死の瞬間のバルド）死後四（三）日半経過して始まる、チヨエニ・バルド（心の本体のバルド）死後二十二日目から始まる、シバ・バルド（再生のバルド）です。

「バルド・トドウル」は死者の意識がそれぞれのバルドで体験している神秘的な現象の意味を説き聞かせ、死者の意識を恐怖や欲望から解放させようとしています。それと同時に、僧侶が声に出して読み続けることによって、死者の家族にとっても、知らず知らずに一種のデス・エデュケーションをしていくことにもなり、死を肯定的にとらえ、悲しみに駆られて死に瀕している人を、平和な死から引き戻さないようにとも説いています。現代人の私達が、この経典から学ぶものの一つは、死の現実を見つめ、死を肯定的に受け入れる思想ではないでしょうか。

チベット佛教では生命の本質は心であり、その心の本体は純粋な光だと考えています。

参考文献 チベット死者の書 著者 河

邑 厚徳 林 由香 日本放送出版協会刊

揚げ出汁豆腐 山菜みぞれ煮

{浄土宗かるな} より

材 料（4人分）

豆腐	2丁
カブ	中2個
山菜（好みで2、3種）	適量
上新粉	適量
葛（片栗粉）	30g
■精進出汁	
干しいたけ	2枚
昆布	10g
炒り大豆	10g
水	1.3ℓ

■鍋出汁

精進出汁 1ℓ に薄口醤油 15cc、濃口醤油 5cc、塩 5g を加える。

作ってみよう精進料理



作り方

- 豆腐は食べやすい大きさに切り、軽く水を切って上新粉を付け、高温の油で揚げる。
- 山菜は茹でたあと水にさらしてアクを抜く。
- 2) を、精進出汁 300cc に塩、醤油を加えたものに漬^{ひた}し下味をつける。
- 煮立てた鍋出汁に、すりおろしたカブを入れて軽くかきまぜ、揚げたての豆腐を加える。
- 30cc の水でといた葛（片栗粉）をかけてとろみをつけ、3) と山椒の葉を散らす。

5 月の年番御忌法要に向けて本堂、廊下の改修を行いました。

また 布教師部屋 座敷の畳替え等々ご寄進頂きました。



カーペット張りになった本堂
布施会計にて



1 階ホールの 善導大師と法然上人の
掛け軸 寄進者 下川 清殿



木魚 12 個 寄進者

14 日会會員殿、江上 栄殿 江上由子殿



木魚座布団 12 枚 柴田 アツ子殿



布教師部屋



座敷 畳替え 念仏講會員殿



立ち焼香台 寄進者 住職



本堂廊下張り替え、本堂座敷畳替え

だるまさん

年間5回の法要（御忌、彼岸、施餓鬼、十夜）の法話、念佛講、14日会等に参加された方に渡しています。
100だるま以上集められた方には無条件で、お戒名に院号をお贈りします。お札に名前を書いて保管しておいて下さい。



今回もたくさんさんのカードをよ
せていただきました。



使用済みのカードはありませんか？

使用済みのプリペイドカード（テレフォンカード、ハイウェイカードなど）がありましたら、お寺へ御持参下さい。独立行政法人国際協力機構（JICA）を通じて、世界中の子供達の医薬品や医療器具などを購入するための資金を得る活動に役立てていただきます。

世界中のカード収集家に販売してその収益が当てられます。

写真や絵など図柄が美しいものが、喜ばれます。

香林山 冷智院 無量寺
機関誌 こうりん

第43号 平成18年7月1日発行

〒830-0044 福岡県久留米市本町8-4

TEL 0942-32-3010 □ FAX 0942-32-2/01

郵便振替口座 01750-7-16114

URL <http://www.muryoji.net>

E-mail info@muryoji.net